

人材育成事業費補助金の交付申請書

令和4年4月1日

磐田市長

代表者名の記入、代表者印の押印を  
忘れずをお願いします。

※代表者名が自分で署名する場合は押印不要

住所又は所在地 磐田市国府台 3-1

氏名又は名称 しっぺい株式会社

代表取締役 磐田 太郎



磐田市人材育成事業を実施したいので、補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 100,000円

2 事業の目的 センサーによる工作機械の稼働状況の可視化をテーマとした、  
従業員向けの研修を市内で新たに実施し、自社のIT人材を育成する。

3 補助金交付指定口座 金融機関名及び支店名 ○○銀行××支店

口座種別（普通・当座）の記入を  
忘れずをお願いします。

口座種別及び口座番号 普通 0123456

口座名義

しっぺい株式会社 代表取締役 磐田 太郎

口座名義フリガナ

シッペイ(カ)ダ化ヨトリシマヤク イタ タロウ

同意の上、チェックを  
お願いします。

【同意事項】

市において、補助対象者の市税の納税状況を確認することについて同意します。

中小企業者等概要調書

- 1 企業等の名称 **しっぺい株式会社**
- 2 代表者 **磐田 太郎**  
生年月日 **昭和27年1月19日**
- 3 本社所在地 **磐田市国府台3-1**  
電話 **0538-37-4904**
- 4 資本（出資）金 **1,000万円**
- 5 従業員数 **50人**
- 6 業種 **製造業**  
主要サービス **しっぺいロボットの製造販売**
- 7 事務所等所在地 **磐田市国府台3-1**

8 最近3期の研修等実績

年月日	内容
<b>令和3年5月14日</b>	<b>代表者・役員向けにマネジメント研修を実施</b>
<b>令和2年5月12日</b>	<b>従業員向けに安全管理研修を実施</b>
<b>令和元年5月18日</b>	<b>従業員向けにマナー研修を実施</b>

様式第3号（第5条、第9条、第11条関係）

人材育成事業費補助金の事業計画書（~~変更事業計画書、事業実績報告書~~）

1 実施事業名

センサーによる工作機械の稼働状況の可視化をテーマとした IT 人材育成研修

2 事業内容

【研修名】 IT 人材育成研修

【開催日時】 令和4年5月10日～令和4年5月11日

【開催場所】 会場名〇〇（磐田市〇〇△△番地の△）

【研修内容】 講師として製造業の IT 人材育成に精通する〇〇氏を東京都から  
招き、自社の IT 人材を育成することを目的とした研修

3 事業計画（事業実績）

(1) 事業費 225,820円（消費税抜き）

(2) 事業開始年月日 令和4年5月10日

支払いの完了日（予定日）  
を記載願います。

(3) 事業完了（予定）年月日 令和4年6月30日

(注) 実施する研修等の内容が分かるチラシ等をご提出ください。

(注) 変更事業計画書の場合は、変更前の計画を上段に括弧書きし、変更後の計画を下段に記入すること。

様式第4号（第5条、第9条、第11条関係）

人材育成事業費補助金の収支予算書（変更収支予算書、収支決算書）

1 収入の部

区 分	予 算 額 (変更予算額)	変更予算額 (決算額)	比 較		備 考
			増	減	
市補助金	100,000円	全体の補助金額に対する補助率は2分の1です。 上限 100,000円（1,000円未満端数切り捨て）			
自己負担	125,820円				
計	225,820円				

2 支出の部

区 分	予 算 額 (変更予算額)	変更予算額 (決算額)	比 較		備 考
			増	減	
講師謝金	100,000円	消費税抜きの金額で記載をお願いします。 ※内税の場合には、1.1で割り戻して、税抜きの価格にて 積算願います。			
講師旅費	25,820円				
会場借上 費	100,000円				
計	225,820円				

3 支出明細

区 分	金 額	積算基礎
講師謝金	100,000円	【講師名】
講師旅費	25,820円	交通費 15,820円 宿泊費 10,000円
会場借上費	100,000円	【会場名】
計	225,820円	

(注) 支出明細の根拠となる見積書の写し等をご提出ください。